

事業名	補助対象事業者等	事業概要	事業実施の適切性	目標・効果達成状況	事業の今後の改善点
<p>陸上交通に係る 地域公共交通確保維持事業 (地域内フィーダー系統)</p>	<p>事業者名:松本市 運行系統名: 西部地域コミュニティバス 四賀地域バス 市営バス四賀線 市営バス奈川線</p>	<p>西部地域 四賀地域 四賀地域 奈川地区</p>	<p>計画に位置付けられた事業は適切に実施された。</p> <p>西部地域コミュニティバス 地域一帯となった取り組みを通じて利用促進が図られている。また、JR線、アルピコ交通(株)上高地線、路線バスとの接続を図り、平成24年4月から9月までの利用者数は約27,000人であり、増加傾向にある。</p> <p>四賀地域バス 市営バス四賀線 地域一帯となった取り組みを通じて利用促進が図られている。また、基幹バス路線に位置付けるアルピコ交通(株)四賀線等との接続を図り、平成24年4月から9月までの利用者数は、四賀地域バス約1,700人、市営バス四賀線約4,000人であり、生活バス路線として維持されているが、昨年からはスクール利用が減少。</p> <p>市営バス奈川線 地域一帯となった取り組みを通じて利用促進が図られている。また、基幹となるアルピコ交通(株)上高地線(鉄道)や乗鞍線(バス路線)との接続を図り、平成24年4月から9月までの利用者数は、約2,300人であり、生活バス路線として維持されている。</p> <p>各フィーダー系統については、住民意見交換会や利用状況を踏まえ、更なる利用向上を図るため、来年度以降も継続している。</p>	<p>目標値 西部コミュニティバス...前年比5%増 の各路線...現状維持</p> <p>平成24年度の状況 西部地域コミュニティバス 1便当り利用者数2.43人(前年1.50人) 前年比162%(スクール利用の運賃収入化による利用カウントの変更による。一般利用者は1.95人、130%)</p> <p>四賀地域バス 1便当り利用者数2.85人(前年3.05人) 前年比91% 市営バス四賀線 1便当り利用者数4.85人(前年5.31人) 前年比91% 市営バス奈川線 1便当り利用者数1.1人(前年1.1人) 前年比100%</p> <p>地域住民の通院・買物等、日常生活に必要な地域内交通移動を維持し、地域を活性化させるという目標を達するために必要な事業であると判断される。</p>	<p>今後も引き続き、地域における利用促進事業を促進しながら、住民意見交換会等を積極的に行う中で、利用者のニーズを活かした運行形態、ダイヤの見直しすることで、目標を達成すべく持続可能な運行を実施する。</p>

[各評価項目の評価基準]

事業実施の適切性

- A...事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された(されている)。
- B...事業が計画に位置づけられたとおりに実施されていない点があった(一部実施されない見込み)。
- C...事業が計画に位置づけられたとおりに実施されなかった(実施されない見込み)。

目標・効果達成状況

- A...事業が計画に位置付けられた目標を達成した(する見込み)。
- B...事業が計画に位置付けられた目標を達成できていない点があった(一部達成できない見込み)。
- C...事業が計画に位置付けられた目標を達成できなかった(達成できない見込み)。